



しろね図書館だより

No.138

~ Since 2000 ~

発行 新潟市立白根図書館

新潟市南区田中383 電話 (025) 372-5510

平成23年11月発行

2011・第65回 読書週間



信じよう、本の力

10/27 ~ 11/9



しろね図書館 読書週間事業関連報告



読み聞かせ講習会



10月22日(土) 読み聞かせ講習会の第1回目が開催されました。今年度の受講者は12名。引き続き、残りの講習が予定されています。

読み聞かせの大切さ、楽しさを知り、新たな一歩となりますよう職員一同お手伝いいたします。



南区読み聞かせボランティア交流

南区で活動されているボランティアグループで初の交流会が10月15日(土)に開かれました。

白根地区 しろね・おはなしかご

月潟地区 えほんのへや

月潟おはなしの会

味方地区 絵本とおはなしの会 (主催事業と重なり、残念ながら欠席)

の4グループが図書館のほか、南区内の小学校、保育園や児童館などで活動されています。

今回の交流会では、活動状況報告のほかに図書館への要望などがありました。今後の事業に役立ててまいります。ボランティアグループのみなさん、ご参加ありがとうございました。

また、この他に区内で活動されているグループがございましたら当館までお知らせください。



職場体験報告



今年度の職場体験がすべて終了いたしました。白根図書館では、6校(味方中、黒崎中、小須戸中、白根第一中、白南中、白根高校) 21名を受入しました。

生徒の感想より

本を探すだけでも苦労した

返却本をもどすのが大変!

あいさつの大切さ学んだ

働くことの大切さを感じた

利用者のみなさまのご協力に感謝いたします。また、一生懸命頑張っていたいただきました生徒のみなさんお疲れさまでした。

まだまだ読書週間!

11/5 (土) 10:00~
わくわくスタンプラリー

当日は白根図書館へ
おでかけください!!!



プラン

1つ参加するごとにスタンプ1個
7つのうち3つ以上
参加した人にはプレゼントがあります。
詳しくはチラシでご確認ください。
気軽に参加できます

平成23年10月16日(日) 午後2時

【参加者】2名

キッチン

吉本 ばなな 作
福武書店 ほか

★ ★ 参加者の感想から ★ ★

主人公は台所が大好きなようだ。自分の台所を思い返してしまふ。

主人公は台所の様子で人柄が見て取れると言っている。きれいな台所がいいというわけではなく、使い込まれた様子だとか。

最近テレビにも性転換した方が多く出て世間に認知されるようになってきているが、この本が出版された当時(1988年)の世間の認識は今とは違ったのではないだろうか。1人で子どもを育てていくには父親としての役割も母親としての役割も必要。えり子さんは見た目にも女性になって母親役をしていたが。

「死」が多く出てくる。主人公の両親も亡くなっているし、祖母も亡くなるし。作者は「死」に対して何か特別な想いがあるのだろうか。今は昔より核家族化が進み、「死」に触れる機会が少なくなっているのではないか。だから作者も「死」を扱うのだろうか。一緒に住んでいない祖父の死と、一緒に住んでいない祖父の死では「死」に対する感じ方が違うだろう。主人公は、年離れた祖母と二人だけの暮らしに不安を抱えていたと語っている。若い時に「死」の別れに不安を持つのはあまりないこと。

主人公が台所を好きなのは、「死」の反対にあるからだろうか？ 食べることは生きることだから。

主人公は職場の同僚である女の子たちと自分とは違うと思っている。

雄一は女性に人気がある。車の扉を開けてあげないと降りないえり子さんに育てられていただけあって女性に優しいのだろう。伊豆から一市までの距離はどの位だろうかと思つた。

母親(父親)を亡くした雄一に、主人公はなぐさめの言葉をかけようとして、止める。言葉にせず、その時の情景を心に残す、というのがいい。

雄一の本当の母親が亡くなったのは、彼が母親の記憶もないほど幼い時だが、ある日父親が母親に変わるといふのはどう感じるのだろうか。

学生のころ入試問題に吉本ばなな作品が取り上げられていた。教科書に出ている本などはとっつきにくいイメージがあったが、その後読んでみて、面白い本も取り上げられていたのだなと思つた。

えり子さんは魅力的な人だったのだろう。主人公は初めて会った後すぐ、もう一度会いたいと思つている。

雄一の家にあつたソファはどれだけ大きいソファなのだろう。

カツ丼がおいしそう。料理はたくさん出てくるが、食べてみたいと思う料理はカツ丼だけ。ハッピーエンドでほつとした。おもしろかった。

(三富)

次回の読書会 11月20日(日) 14:00~



小学6年の夏、「ぼく」と山下と河辺の友人3人は、人が死ぬところを見てみたいという好奇心から「もうすぐ死ぬんじゃないか」と噂されている老人を監視することにした。そして始まるおじいさんとの奇妙な関係が3人をそれぞれ成長させていく。死を知らない子どもたちと孤独な老人の関係を描いた児童文学。



夏の庭

湯本 香樹実 著 新潮社

図書館員が
おすすめする
この一冊
内山 裕

まつりちゃん

岩瀬 成子作 理論社



まつりちゃんという、丁寧な言葉を話す小さな女の子が登場する物語です。

物語は8つの章からなっていて、『たまご』では傾聴ボランティアの女子高生が登場します。彼女はボランティアとして関わっている香山さんに対して、あるとき「たまごだ」と感じます。そして、その香山さんの「たまご」にひびが。ひびを入れたものは赤いカーディガン。香山さんの「たまご」と「ひび」を見つけたことにより彼女も自分の「たまご」と「ひび」に気づきます。



そのほか物語には「たまご」になっている、なりかけていると思われる人達が登場します。小学生、還暦過ぎの夫婦…。その人達はまつりちゃんとの出会いによってそれぞれのたまごにひびを入れたのではないのでしょうか。あるいは「ひび」が入るのを無意識に望んでいたから、まつりちゃんという存在に気づいたのかもしれませんが。



「内緒のお話だったです」など、まつりちゃんの発する言葉がキュートでかわいらしく、「言葉」が何度もこの物語に出てきます。この本を読んでいると、自分も丁寧に話してみようかな、と思ったりします。

まつりちゃんの置かれている状況は一般的には問題があるかもしれないけれど、まつりちゃんと言葉を交わしたり、関わったりすることで登場する人たちの心や何かが変わっていくやさしい物語です。ちょっと疲れたかなあ、という時におすすめの本です。



白根図書館に読書の実がたくさん実りました!

ぼくのわたしの
読書の木 2011

10月の展示架にご協力ありがとうございました。

10月は、「たくさん実らせよう 読書の木」というテーマで、子どもたちを中心に利用者の皆さんから「好きな本」を書いてもらい、壁面にかざりました。紹介文が一言添えられていたり、ほほえましいイラスト入りだったり、とてもすてきに書かれていて、大勢の方が立ちどまって見ていかれました。

わからんちんのココ
とってもおもしろい
おはなし

そのうちのいくつか紹介します。

なんでも魔女商会
1巻から読みだすと
とまりません。

モペットちゃんのおはなし
ねずみがねこをこわがるはずなのに、ねこをからかっているのがおもしろい。



子どもたちといっしょに

さんまのおふだ



新潟の昔話
水沢謙一再話
榎山俊夫画
福音館書店

寺の小僧が、奥山に迷いこんだ。暗闇の中、ぴかぴかんと明かりが見えたので、行ってみると、そこは、おそろしい鬼ばさの家だった。真夜中、小僧の前に便所の神さまがあらわれて、「この三枚のおふだをもって、はやく行け」と逃がしてくれる。

「こぞう、まてまて」と迫りくる鬼ばさ。小僧は、白いふだをぐーんと投げ、「大山になあれ」と叫んだ。鬼ばさは、その山をこえて、まだ追ってくる。「大川になあれ」「大火事になあれ」小僧は、次々に青いふだ、赤いふだを投げ、ようやく寺の門までくるが…。にじむような色合いの素朴な絵が、こわいようなおかしいような雰囲気をつたえる。

子どもが小さいころ、寝る前にふとんの中で読んだことを思い出す。ゆっくりしている和尚様に「はやはや（早早）」と叫ぶところは、息をのんで聞いていて、愛おしく感じたものだ。（木山）

今月の展示架

■ 展示期間 11/3→12/6

♪ おおさむこさむ
やまからこぞうが とんできた♪

♪ おふねが ぎっちりこ
ぎっちりこ ぎっちりこ♪

わらべうたは、初めて聞いても、どこか懐かしく心なごみますね。子どもたちはもちろん、大人の方も童心にかえてお楽しみください。

11月13日は近藤信子さんの「わらべうた」講演会

講演会の申込・問合せは白根図書館まで

わらべうた

みんなおいでよ
いっしょにあそぼ!

● おすすめ ● わらべうたの本
「にほんのわらべうた①～④」近藤信子著
「あがりめ さがりめ」ましませつこ絵
「あそびましょ」松谷みよ子文 丸木俊絵

♪ こども かせのこ
じじばば ひのこ♪

これからの季節、寒い日は、エイエイッと手をふりながら歌うと、からだがかばかばかあたたかくなりますよ。

12/7 までの行事

おはなしのじかん
毎週土曜日

絵本のよみかたり 14:10～
ストーリーテリング 14:30～

11月5日（土）

わくわくスタンプラリー
10:00～15:30

11月5日（土）

絵本にでてくるおやつ
づくり(食工房)10:00～

読み聞かせ講習会

2回目 11/5 13:30～
3回目 11/12 10:00～

11月13日（日）

近藤信子さん講演会
1部 13:00～ 2部 13:50～

おはなしかご例会
(読み聞かせボランティア)

第2・4土曜日

11/12 (ル-41) 10:00～
11/26 (ル-41) 10:00～

11月20日（日）

読書会(ル-42) 14:00～

11月26日（土）

雑誌リサイクル 10:00～

12月6日（火）

ブックスタート(南区)
1歳誕生歯科健診会場

12月7日（水）

図書整理日
図書館はお休みです

11月のブックバス



- ★ 11月30日までの予定を載せています。-/- は運休です。
- ★ ブックバスは、11/30のあと、冬の間（12、1、2月）は、運休します。3月1日から運行再開です。
- ★ ブックバスで借りた本を図書館に返してもOKです。

コース	学校	停車時間	巡回日
月A	庄瀬小学校	12:55～13:25	11/7 11/21
火A	大通小学校	13:00～13:30	11/8 11/22
水A	白井小学校	13:00～13:30	-/- 11/30(振替)
木A	新飯田小学校	10:10～10:35	11/10 11/24
	味方小学校	12:55～13:35	11/10 11/24
月B	根岸小学校	児童限定	11/14 11/28
火B	小林小学校	児童限定	11/1 11/15 11/29
	白根小学校	13:10～13:30	11/1 11/15 11/29
木B	茨曾根小学校	10:15～10:35	-/- 11/17
	大鷲小学校	児童限定	-/- 11/17

10月の来館者数………14,492 人